



こんにちは 日本共産党府議会議員
さかゝ祐仁 議会報告

2012年5月13日NO141号

連絡場所
 日本共産党上京生活相談所
 813-2117

稼働ゼロから原発ゼロへ！

子どもの日に、北海道電力「泊原発3号機が停止し、日本の原発50基のすべてが停止しました。」という議論は言語道断で

福島原発事故以来1年余にわたる『原発ゼロ』をめざす国民世論と運動の反映です。今後は、稼働ゼロから『原発ゼロ』の日本をめざして、みなさんと共に頑張ります。

原発停止のまま夏の電力ピークを乗り切ることができれば、原発なしでもやっていけることが証明されるので、野田政権は何としても再稼働したいと躍起になっています。

しかし、いまだに福島県内には16万人が避難し京都にも1千人余が避難されています。原発事故がおけると日本社会と共存できない「異質の危険」があることを示してきました。

政府がやろうとしているのは「事故原因の究明も、安全対策も、避難計画もない」がない不備づくしでの再稼働であり、国民の世論と安全性を無視したものと言わざるを得ません。

政府は再稼働しなければ「電力不足」になると言っていますが、「電力供給のため」に、多くの危険に目をつむ

電力不足の根拠もあいまいで需要予測も過大であり、可能な節電の努力や揚水力発電や電力会社の融通など代替策も積極的に取らないまま、再稼働を押しつけるやりかたは許されません。

野田政権が強引に再稼働を迫るのは、「原発が電力の中心」と位置付ける財界や大企業の圧力に屈した姿があります。「財界・大企業中心」という政治のゆがみを正してこそ、「原発ゼロ」への道が開けます。

たこ焼きを食べながらのつどい



憲法を守るろう！

京都・円山集会 5月3日

室町学区・憲法九条の会のみなさんと、円山にて



京極・春日のみなさんと



各地でお祭りが始まっています

今宮祭・還幸祭は五月十三日



御霊さんは、5月18日が還幸祭

上御霊神社・祭礼

